

【天国への手紙

2021年5月16日放送分】

しゅんぱんく

ラジオネーム：くまゆづ

雪もすっかり無くなって温かくなる頃、お前の事を思い出す。
春になると仲間みんなで、冬の間ガレージで眠らせていた
それぞれの愛車に乗って、毎日の様にドライブに行ったり、
写真を撮りに行ったりしたよな。

「ちょっと走ってくるわ」

それが最期の言葉になるなんて思ってもみなかったよ。

あの日仲間達や俺との予定が合わず、お前は独りで出かけて行った。

粒の大きな雨が一日中だらだらと降っている、

そんな日だったのをよく覚えているよ。

友人からの電話でお前の訃報を知った。

荒い運転は好まず、スピードも出したがらないお前が何故？と

すぐには理解できなかった。

事故に遭ったところは峠道の緩やかなカーブ。

雨で濡れた路面でスリップしたのだろう。

まだ俺たちが大学に通っていた頃、事あるごとにお前は

「ツアラーVのチェイサーがほしい」って言っていたよな

何年もお金を貯めてやっとのことで納車した黒のチェイサー

俺の車より一回り、二回りも大きい車から降りてくる細身のお前の

姿が今も鮮明に思い出されるよ。

お前が逝ってしまってから三年。

あれから俺たちの中の時間は止まったまま。

今日いつもの場所に集まって、皆で墓参りに行ってきたよ。

仲間全員が集まっているのに、ちょっとうるさくて、黒光りした

お前のチェイサーが来るんじゃないかと心のビビりで思っっちゃっ。

りゅうせい、

天国でも好きな車にのって一日中車いじってるのか？

またみんなで走りに行けるようになるその日まで

ゆっくり休んで待っていてな。

リクエスト曲

） See You Again / ウィズ カリファ ）